

○ 経営協議会における学外委員の意見等への取組状況について

No.	意見等	取組状況
1	<p>○ 教養系課程の卒業生の進路データの活用について 早川委員から6月5日の経営協議会の資料「教養系課程の卒業生の進路データ」のその後の活用状況及び今後の計画等について質問と戦略的活用の提言があった。 それに対して、学長から、文部科学省の局長レベルの幹部に対して、教養系の意義について理解してもらうために、また、民主党への働きかけにも活用していきたい旨発言があった。 [平成 21 年度 経営協議会 (第 3 回) 21.9.24]</p>	<p>● 教育学部にある教養系の卒業生が、学校教育・社会教育を支援する人材や企業等でも教育マインドを生かした職業についていることを示すエビデンスとして、対外的な説明・広報に生かしていく。国大協から刊行予定の小冊子『国立大学の教員養成』にも本学の特色ある取組の一つとして、「新課程」における新しい人材養成について出稿の予定である。 また、来年度受ける大学機関別認証評価において教育の成果を示す際に就職先なども資料となるので使用する可能性がある。 来年度の教育組織再編にあたり、各選修・専攻のアドミッション・ポリシーを策定したが、教養系についても各専攻の人材養成目的も明示したものとなっている。今後、受験生向けの大学案内などにも、具体的な就職先として本データを活用することも検討したい。 また、今後、教育系を含めた卒業生のフォローアップを、各教室や全国同窓会などと協力して進めていくことも考えている。</p>